

# 新潮劇院 十月京劇公演



「新潮劇院」は中国伝統芸能「京劇」の日本普及を目指し、北京京劇院に13年在籍した張春祥が主宰する在日京劇団です。上演前のレクチャーや、日本語セリフなどを取り入れ、日本人にもわかりやすい上演スタイルを確立し、各地で好評を博してまいりました。

今回は初めて墨田区での自主公演となります。初心者でも楽しめる定番の演目と、日本初上演の珍しい演目を取り揃えました。ぜひ、日中の交流により生まれた、新しい「京劇」の形をお楽しみください。

## 【張春祥・プロフィール】

祖父の代から三代の京劇一家。北京京劇院に所属。1989年来日。蜷川幸雄演出・東山紀之主演の舞台「さらば、わが愛～霸王別姫」での京劇指導、出演をはじめ、中島みゆき「夜会」、野村万之丞「真伎楽」、NHK「上海タイフーン」など、数多くの舞台やドラマで活躍。1996年、日本での京劇普及、新しい京劇をテーマに、在日の京劇団「新潮劇院」を結成。

## 二将軍 ～張飛と馬超～

### 「三国志演義」より

日本でも人気のある物語『三国志演義』の一節です。西涼の将軍『馬超』が、蜀の将軍『張飛』に一騎討ちを挑みます。

前半の鎧を着た槍での立ち回りから、後半、鎧を脱いで素手での立ち回りへと、見所満載の演目です。



## 双背凳 ～恐妻家～

二人の男が「どちらの方が、恐妻家なのか?」ということで、賭けをすることになりました。負けてはならないと、男は偉そうにしながら家に帰ってきますが…?

日本では初めて上演される演目です。更に今回は初の試みとして全編日本語での上演となります。中国女性の習慣であった纏足(てんそく※)も表現された、珍しい演目です。

※幼年期より足に布を巻かせ、足が大きくなるようにする。小さいほど美しいとされた。



## 三岔口 ～暗闇でドッキリ!～

### 「楊家将」より

日本でもおなじみの立ち回り演目です。義憤により、悪い大臣を斬った将軍「焦山」を守るため二人の義士が暗闇で立ち回りをします。京劇の基本四役が勢ぞろいし、初心者にも、とても親しみやすい演目です。

若手が演じることが多い演目ですが、今回は劇団主宰「張春祥」と、普段は孫悟空役を演じる「馬征宏」がお送りいたします。円熟した二人のベテランによる息の合った妙技を、お楽しみください。



◆出演：張春祥、馬征宏、殷秋瑞、侯偉、于躍、張冠玉、  
チャン・チンホイ、張烏梅、張皎月 ほか

◆楽師：洪剛、許佳、金虹 ほか

### <スタッフ>

◆作・演出：張春祥  
◆照明：斉藤茂男(株)シアタークリエイション  
◆企画・制作：新潮劇院